

一、交渉経過 記

四月十八日午前十一時頃国民生活防衛同盟主宰深田吟次郎及日本橋出張所主任小菅近信ノ兩名ハ東日本社ニ至リ庶務課長ニ會見シ尤記要求書ヲ提出セリ

要求書

一、日本橋、三田、両出張所主任ノ不當解雇ヲ即時撤回スルコト  
二、此ノ問題ニ対シ犠牲者ヲ出サザルニト  
五月一日午後二時頃ヨリ深田吟次郎、小菅貞三郎以下八名ハ東日本社ヲ訪問シ丸山販賣部長ト會見シ深田ヨリ小菅兄弟ノ復職ヲ嘆願シタルニ販賣部長ハ「小菅兄弟ハ不都合ノ廉アリ解雇シタルモノナルヲ以テ絶対ニ復職ハ認め難シト断言シタルニ深田ヨリ然ラバ小菅ノ不都合ノ理由ヲ承リ度シト質問シタルニ販賣部長ハ「夫レハ小菅自身が克ク知ツテ居ル筈

ナルヲ以テ本人ヨリ聞カレタレト答へ會見約十五分ニシテ  
從業員側ハ昂奮シテ退出セリ

二、從業員側ノ動靜

從業員側ハ三田出張所從業員々々日本橋出張所從業員ト合流シ日本橋出張所隣家小菅近信(日本橋出張所主任)ノ私宅ヲ爭議団本部トシ日本橋出張所主任小菅近信以下九名三田出張所主任小菅貞三郎以下十三名及国民生活防衛同盟東京日新聞社ヲ議団署名ニテ市民愛護者諸君に檄す暴虐なる財閥の走狗東京日日新聞社を膺懲せよト記載セルビラレテ出張所附近ニ貼付シ又四月二十日頃別記聲明書及ホス夕刊ノ讀者及関係方面ニ配布セリ  
四月二十八日東日ストニルカ一紙ヲ發行シ市内販賣組合員ニ郵送セルガニユースノ要項尤記ノ通り  
○物凄ハ爭議團の爆撃に東日幹部の狼狽